

タイトル：女性社員サークルが挑む！ジェンダー平等への道

出産後時短勤務でチャレンジングな仕事が回ってこなくなりました。

小さいころから女の子なんだからこうしなさいと言われることに違和感を感じ続けていました。

日本のジェンダーギャップ指数は 125 位。先進国中最下位です。

政府からも企業からも「女性活躍推進」が叫ばれています。

でも、当事者である働く女性は、モヤモヤしています。

社内調査でも、約 7 割の人が仕事やキャリアにモヤモヤすると回答しています。

そんな状況を、変えたいと立ち上がりました。

私たちは女性エンパワーメントサークル LEAN IN DOCOMO です。

「ドコモグループの女性が、自信・勇気・志をもって一歩踏みだすきっかけを作る」をミッションに、6 年前に活動を開始。イベント参加者は 1000 名を超えました。

ドコモのお客様は老若男女多様です。だから、ドコモの意思決定にも多様性が必要です。会社に女性活躍推進があっても、私達女性自身の意識も変わらないと変革は起きません。ダイバーシティ経営には、ボトムアップの草の根活動が必要なのです。

1 人では怖いことも応援してくれる人がいればやってみようと思います。そういう一歩踏み出すことを励まし合える仲間がいつでもいる場所を作りたい。そ

う思って活動を続けてきました。

毎月のオンラインランチ会や、講演会、ワークショップ、社外企業とコラボイベントなど定期的に活動しています。

メンバーの仲を深めるために、少人数の「ピアメンタリング」も行っています。参加をきっかけに仲間ができた、新たな挑戦を始めた、という人が続々と増えています。

私たちの活動は、他の企業や地方にも、性別の垣根を超えて、広がっています。

三井化学内で LEAN IN のサークルを立ち上げようと思ったときに、本当に一から LEAN IN DOCOMO さんに教えてもらっていただいて、本当に助かりました。これからも合同企画を一緒にやって、仲間を増やしていきたいと思います！

まだまだ男性優位な慣習が強く残っているこの九州で、九州の女性たちがなんだかモヤモヤしていること、安心して共有できるような場を作りたいなと思い、Lean In Kyushu を立ち上げることにしました。

LEAN IN DOCOMO の熱量のある活動が、変化をドコモという大きな組織に巻き起こしている。その事実が、「あ、私たちでも社会を変えられるんだ」そんな勇気を与えてくれているんだと思います。

LEAN IN DOCOMO と出会って、女性と男性の職業能力を高める機会、実はまだ平等ではなく、性差別があることを知りました。人事部時代には、誰でも挑戦できる機会を増やしてきました。共に変革し続けます！

また、中高生のアプリ開発コンテストをサポートし IT 分野のジェンダーギャップ解消にも貢献しています。

LEAN IN DOCOMO のみなさんにはテクノベーションガールズのメンターとして女子中高生の学びをサポートしてもらっています。NTT グループで活躍する女性のみなさんの姿は、女子中高生の目にも心強いロールモデルとして映っていると思います。

わたしたちの LEAN IN

挑戦へ一歩踏み出す

LEAN IN DOCOMO は社会人になり、縮こまっていた私に勇気をくれた存在です。いつかやりたいが「今やる」マインドに変わりました。

チャンスがあればとにかく飛び込むようになりました。

みんなのモヤモヤを解決したくなりました。

誰かのためじゃなく、自分のやりたいことの行動ができるようになりました。

一人一人の熱量のある一歩が広がって、大きな力が生まれています。

ドコモから、NTT グループへ、そして日本社会へ。

LEAN IN DOCOMO は誰もが自分らしく輝ける社会の実現に挑戦し続けます。